

2012年9月07日

MARITIME SECURITY ADVISORY-05/2012

課題：合衆国コーストガードは、テロ対策を、講じていない港湾に関しての、セキュリティーアドバザリィの改定を行いました。

参照：(a)USCG Port Security Advisory (1-12)-ATTACHED

対象：船主 / 運行者、船長、

改訂か所：合衆国コーストガードは9月18日より、合衆国に到着する、船舶に対して、添付の、Port Security Advisory(1-12)を、発行しました。Port Security Advisory(1-12)は、テロ対策を、講じていない、リパブリック・イエメンの港、が、最後の5港に入っている船舶に対して、対策を講じると、決定いたしました。

アドバザリィは、USコーストガードの、ポートセキュリティーにリストアップされている、国の港に寄港した船舶に適用され、これらの国の登録船舶には、関係いたしません。

過去の寄港5港のうちに、USCGのアドバザリィの項目Bの国に、寄港したすべての船舶は、海上でコーストガードの、船上検査が要求される。添付のアドバザリィの項目C.1からC.5に不合格になった場合、合衆国への入港の遅延、停止になる可能性があります。

詳しくは、こちらを、

最低 18 ノットを維持できなく、乾舷が、低いまたは中程度の船舶で、海賊対策に限界のある船舶は、狙われやすい。

今日まで、有効な対策は、速度、シタデル、武装ガードの乗船です。

アラビア海で、オーマン/ソマリア沿岸より 200 カイリ以遠で、攻撃にあった場合、即時の、連合軍の援助は、期待できない。

高危険海域を、航行する予定のある船舶は、旗国として、船主及び、運航者に、以下の準備を、強く、要望いたします、

- 航海計画の再考、危機管理評価、
- 海自保安センター ホーンオブアフリカ (the Maritime Security Center-Horn of Africa, MSCHOA) を通じ、英連邦海事貿易組織(Kingdom Maritime Organization:UKMTO) に登録する、
- BMP version4 による、海賊対策の実施、
- 連絡装置、SSAS, LRIT の運用、
- 小型船舶に対する距離の維持、
- 海賊警報、警告、指示書の、順守
- 武装ガードの利用、

詳細な情報は、Tel : +1 703 790 3434, e-mail:security@liscr.com;LISCR Duty Officer +1 703 963 6216 e-mail:dutyofficer@liscr.com